



令和5年11月20日(月) No.8 文責:校長 梅津 禎司

◎ 令和5年度南島原市中総体駅伝競走大会で生徒たちは頑張りました！

10月3日(火)・6日(金)にトランスコスモススタジアムをメイン会場として、総合運動公園周回コースにて行われた令和5年度南島原市中総体駅伝競走大会で生徒たちが躍動しました。女子で誘導ミスがあり、再レースとなりましたが、生徒たちは十分に自分の実力を発揮してくれました。

男子15名、女子10名、総勢25名の駅伝選手たちは、夏休み中から毎日練習を積み重ねてきました。今年は、例年のない猛暑の中で生徒たちは毎日汗まみれになりながら、自分との戦いだけでなく、他者との闘いや猛暑との戦いをしながら頑張ってきました。その成果が当日の走りに出ていました。特に当日走った女子の1年生3名は、全員7分台の力走をみせ、3年生に引き継いでくれ、堂々の3位でゴールしました。その中でも1区の大木さんは、7分5秒のタイムで区間賞に輝きました。男子についても、力走を見せてくれ、3年生全員が11分10秒台という力走でした。結果は7位でしたが、みんなの頑張りを見ることができ、校長として誇りに思いました。選手の皆さんお疲れさまでした。

◎ 令和5年度布津中学校 学校評価より！

本年度の1回目の学校評価について、25項目ある評価項目の中で、プラスの評価をしている割合が、“生徒評価”78.9%、“保護者評価”71.9%という結果でした。

これは、本年度から学校評価の項目を大きく変えたことが1つの原因であると考えています。評価項目をリニューアルした理由は、学校教育目標を大幅に変更したからです。目標が変われば当然取り組むべきことが変わるため、それを評価する項目も大きく変わってしまうのです。

2学期当初に、教職員や生徒たちに評価が低かった項目を列举し、評価があがるために何をどうすればよいのかをしっかりと考え対処してほしいことを訴えました。教職員については対応することが当たり前なのですが、生徒については、特に悪かった5項目を改善するためにどうすればよいのかを、生徒会本部や専門委員会で検討し毎月の目標や生徒会の取組内容にその項目を取り入れ、評価しながら改善しようと本気で取り組んでくれています。

どのような結果が出るのかはわかりませんが、自分たちで改善しようと取り組んだことは必ず今後の学校生活の中に生きてくるものです。大いに期待しています。

生徒たちにお願ひしたことの中で、保護者の皆様にも知っていただきたい項目は、「家庭学習の習慣を確立し、自学の中身にもっとこだわってほしい。」ということです。

今の中学生が家庭学習時間をどのくらい確保しているのかという調査で、平日は「1時間未満」が50.6%、1時間以上～2時間未満が33.3%、2時間以上～3時間未満が11.3%、3時間以上が3.3%で平均の家庭学習時間は約70分となっています。では、約30年前の調査結果(今の保護者世代)ではどうだったでしょうか。「1時間未満」が42.6%、1時間以上～2時間未満が35.9%、2時間以上～3時間未満が15.5%、3時間以上が6.7%で平均の家庭学習時間は約85分となっており、今の中学生より親世代が中学生だった時の方が平均15分も長く学習していたそうです。お父さん・お母さんたちも中学生の頃、頑張って家庭学習をしていたのですよ。

家庭学習時間の不足は本校も同様で、かなり深刻です。この問題を解決するためには、子どもたちが今の現状を真剣に受け止め、改善に向けて主体的に学習に取り組んでいかなければならないのです。期末試験を前に、自分の家庭学習にもっと目を向け、家庭学習をする習慣を早く身に付けてほしいと願っています。

◎ 2年生は、修学旅行に行ってきました！

10月18日(水)～20日(金)の2泊3日の日程で、2年生は修学旅行に行ってきました。

本年度は、大分(別府)・熊本(阿蘇)を中心とした旅程で、サファリパークや海地獄などを見学しました。雲仙とは全く違う別府温泉を堪能したり、阿蘇の火山博物館で九州を創った阿蘇山のすごさや熊本地震についての講話を聴き、人間の無力さを実感しました。また、紅葉の季節真ただ中のやまなみハイウェイなどを見学し、大自然の美しさも実感しました。その他に、太刀洗平和記念会館で平和学習をしたり、グリーンランドで思いっきり生徒たちはエンジョイしたりと大変有意義な修学旅行となりました。生徒たちの修学旅行中の態度や行動等については、ホテル・観光地の方々からお褒めの言葉をいただくほどたいへんすばらしかったと思います。修学旅行の成果を今後の学校生活に生かしてほしいと願っています。



◎ 学習発表会・合唱発表会を学年ごとに開催しました！

10月27日(金)に、1年生(4校時)と3年生(5・6校時)が、30日(月)に、2年生が学習発表会・合唱発表会を行いました。

合唱コンクールについては、本年度より全学年単学級になったことで、コンクール形式の発表会が難しくなってしまったことや2年生の修学旅行が10月になったことで、練習の期間設定が難しくなったことなどの理由で学年単位の発表会に変更しました。

本年度は、3年生の探究学習の成果と探究学習の深め方を学ぶために、1年や2年も3年生の発表を見学させてもらいましたが、今後も学習発表会はこのような学年単位の発表会形式に変えていくつもりです。

保護者の皆様、生徒たちの学習発表会はいかがだったでしょうか。日程や開催方法等に様々なご意見があることと存じますが、今の現状をご理解いただきまして、ご協力をお願いいたします。



◎ 2学期末試験が始まりました！

11月20日(月)～24日(金)(20日は美術のみ)は、2学期の評定を決定する上で学校が最も重要視しているテストです。評定は、毎日の授業中の様子や提出物、テストなどを総合的に評価し決定します。たくさんある評価事項の中で、定期テストの比重は大きく、2学期の評定を左右するものであると言えます。そのため、学校では、16日(木)から部活動を停止し、テスト勉強の計画を立てさせながら生徒たちにテスト対策に取り組ませています。

生徒の皆さん、テスト対策に一生懸命取り組んできたはずですが、その成果を各教科のテストにぶつけてください。君たちの頑張りを先生方は評価します。たかがテストと思わず、入試に直結する評定に関わるものです。1年生の時からしっかりと計画的に取り組み、1分・1秒を惜しんで毎日の学習に真剣に取り組んでほしいものです。

「よく生徒たちが、赤点は免れた」と言っている風景を觀ますが、赤点は、校長が高校生時に通知表に定期テストや実力テストの結果が記入されていたのですが、島原高校では35点未満の点数を取ると赤字でその点数が書いてありました。その名残です。今、高校では30点未満の点数を取ったとき赤点と言っているようですが、中学校では50点はその点数(赤点)に当たると考えておいてください。

生徒諸君の健闘を期待しています！！！！